

## 学校の様子(1/1)

### 1/1(土)元旦

あけましておめでとうございます。2022年もどうぞよろしく願いいたします。

今年は寅年です。十二支でいう3番目です。十二支はもともと植物が循環する様子を表しているといわれています。子年に新しい命が種の中で芽生えはじめ、丑年には種の中で育つがまだ伸びることができない。寅年は春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。「成長」や「始まり」をキーワードに、「正義感が強く、逆境に負けない強さを持ち、情熱的で、チャレンジ精神が旺盛」といわれる寅年のプラスの特徴を思い描きながら、どんな逆境にもあきらめないで立ち向かっていこう！と決意を新たに、新年を迎えました。

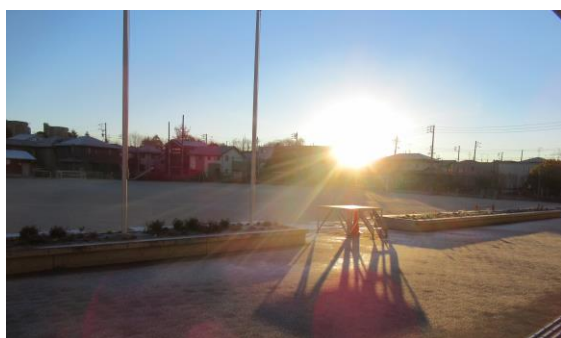
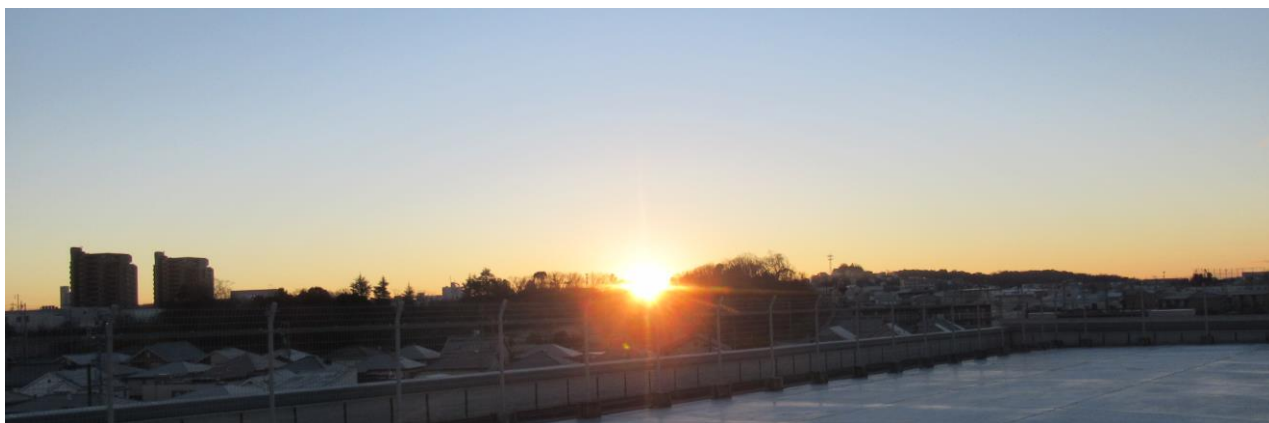
また、「虎の威を借る狐」にはならず、「虎の尾を踏む」ことにならないよう、虎視眈々(こしたんたん)と機会を待ち、「虎穴に入らずんば虎子を得ず」の勇気をもって、「虎は千里行って千里帰る」の力強さと勢いをもってチャレンジしていこう！と、2学期に学習したことわざを思い出しながら、これからの1年に思いを巡らせました。

年末は雪の降る日もあり、元日も氷点下となる冷え込みでしたが、天気はみごとな晴れ。初日の出をしっかりと拝むことができました。今回は、太陽が出てきたときの感動とともに、太陽の温かさと一緒に感じることができ、太陽のありがたみを改めて感じる初日の出となりました。太陽のように輝きながら…温かく見守ることができるようになりたいです。

日の出前30分くらいに車を走らせていると、南方面の空に「明けの三日月」(ほんとに細い三日月…調べてみると…月齢27.8とのこと)を発見！今回は太陽とのコラボレーションが見られるかも…と期待しましたが、日の出のときには見えなくなっていました。満月と違って太陽に比較的近い位置なので、見えづらくなってしまったのだと思います。明るくなる前までは細く輝き光を放っていたものの、まるで太陽に主役を譲るかのよう、知らないうちに姿を消しているお月様にも何か感じるものがありました。

2022年が始まりました。決意を新たに一步ずつ前に進んでいきます。

**2022年もどうぞよろしく願いいたします。**



★一面に霜が降りている市が洞小を照らす初日の出！